



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

MMS NEWS

2020 2 月号
Vol.108
毎月1回発行(通巻108号)
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒101-0033 東京都千代田区神田岩本町4-14 神田平成ビル7F TEL.03-5296-1933 http://www.JMMPA.jp/

第3回「医療経営に関する研究助成」の詳細決定!

指定課題は3題、懸賞論文と併せ、医療経営士の意欲的な応募を期待!

2018年度よりスタートした「医療経営に関する研究助成」その第3回(2020年度)の詳細が決定した。2019年度に新設された自由課題の懸賞論文「日本医療経営実践賞」に加え、指定課題研究は3題からの選択となった(表1)。

課題の選択肢を増やし、さらなる挑戦を促す!

本協会が医療経営士および医療経営に携わる個人・グループを対象に、上限総額1000万円を支給する「医療経営に関する研究助成」が2018年にスタートし、第3回を迎えた。

第1回は「医師・看護師等の働き方改革」(共同研究を含む10組採択。以下同)、第2回は①「第7次医療計画を踏まえた医療機関経営」(2組)と②「医療の国際化」(1組)の2つの指定課題からの選択であった。

有識者による選考委員会(選考委員長:尾形裕也・九州大学名誉教授)において厳正な審査が行われ、第2回から新設された自由課題の懸賞論文「日本医療経営実践賞」(賞金100万円)

円)の受賞者および指定課題研究の助成対象者が決定される。指定課題における公募から助成金交付までの流れは表2のとおり。

研究成果を協会HPや印刷物の配付で公開

第1回採択の10組については、昨年11月9日(土)に第8回「全国医療経営士実践研究大会」(仙台大会)以下、(仙台大会)と同時開催で「最終報告会」を行い、多くの聴衆を集めた(本紙1月号2面で既報)。研究成果物(最終報告書)は、本協会ホームページ上(研究助成・最終報告書アーカイブ)で公開するとともに、印刷物として1冊にまとめ医療関連団体等に配付する。

第2回採択の3組は、中間報告として仙台大会でポスター発表を行った。

懸賞論文「日本医療経営実践賞」は2組が優秀賞を受賞し、仙台大会において研究代表者による記念講演と表彰式が行われ、表彰状・記念品および賞金50万円がそれぞれ贈呈された。

実践的な研究活動を通じ医療界・地域社会へ貢献

本協会の研究助成の特徴は、医療現場における実践活動の重視だ。会員数も1万2000人を超え、医

療経営士の資格を採用要件に挙げる医療機関も増える中、医療経営士ならではの視点に基づく現場での課題発見と解決に向けた実践活動によって地域医療や医療政策への積極的な関わりを推進し、医療界・地域社会に貢献することが目的だ。

1人でも多くの医療経営士による意欲的な挑戦を求め、

なお、応募要項等の詳細は、本協会ホームページを必ずご確認ください。

表1 | 第3回(2020年度)「医療経営に関する研究助成」

- [1] 懸賞論文「日本医療経営実践賞」
[公募期間:2月1日(日)~5月11日(日)(当日消印有効)]
- [2] 指定課題研究 [公募期間:2月1日(日)~3月31日(日)]
 - ①医療サービスの質の向上
 - ②医療におけるICTの活用
 - ③医療におけるタスクシフティング
 ※指定課題はいずれか1つを選択。複数選択は不可

表2 | 指定課題研究における公募から助成金交付までのスケジュール

手続	内容	時期
①公募	本協会ホームページでの案内、業界紙への掲載および各関係先への配布	2月1日(日)~3月31日(日)
②選考委員会による助成対象者の決定	選考委員会の開催 助成対象者の決定	5月中旬 予定
③結果発表	本人への郵送による結果通知	5月下旬 予定
④助成金交付	本協会ホームページへの対象者の掲載 対象者(申請者)の助成金専用口座開設 助成金専用口座への助成金交付	5月下旬~6月末 7月下旬予定

※懸賞論文「日本医療経営実践賞」は、5月11日(当日消印有効)締め切り後、査読を経て候補作が絞り込まれ、選考委員会において別途最終決定される。

助成総額上限1,000万円! 2月1日より公募スタート!

第3回(2020年度)「医療経営に関する研究助成」案件募集

- | 1 懸賞論文「日本医療経営実践賞」
[公募締切]5月11日(当日消印有効) | 2 指定課題研究
[公募締切]3月31日 |
|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ▶募集内容 医療経営に関する論文でテーマは自由とする
※懸賞論文と指定課題研究の両方に応募することは可能だが、指定課題研究と同一テーマで応募することは不可 ▶対象者 医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ ▶懸賞金額 優秀な論文を表彰し、併せて賞金100万円を授与する ▶原稿字数 12,000字以上20,000字以内 ※未発表論文に限る | <ul style="list-style-type: none"> ▶募集内容 ①医療サービスの質の向上 ②医療におけるICTの活用 ③医療におけるタスクシフティング ※①~③いずれか1つの課題を選択。同時応募は不可 ▶対象者 医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ ▶助成金額 1件当たり50万円~250万円を予定(件数未定)
※指定課題研究助成と懸賞論文とを併せて総額1,000万円を上限とする ▶助成研究期間 原則1年間(2020年6月1日~2021年5月31日) |

【申請方法・詳細】必ず専用ホームページ(<http://www.jmmpa.jp/grant>)をご確認ください 【審査・選考】選考委員会において公正かつ慎重に審査し、採否を決定します

第7回「医療経営士1級」資格認定試験 過去最多23人が合格!

1級合格者が語る新年の抱負
課題山積の医療界へ
新たな道筋を示そう!

2019年12月24日(火)に第7回「医療経営士1級」資格認定試験の合格者が発表された。同年9月8日(日)実施の第一次試験(短文記述形式10題+論文記述形式2題)では受験者74人中29人が合格(合格率39.2%)し、続く12月1日(日)実施の第二次試験(プレゼンテーション+口頭試問)では受験者29人中23人が合格(合格率79.3%)した。見事合格を果たした方々に受験後の感想と新年の抱負を語っていただいた。

マネジメントスキルの向上と
社会貢献の両軸で成長したい

熊谷有祐氏
社会福祉法人恩賜財団
済生会熊本病院
経営企画部企画広報室

自 己啓発の手段として、2018年から段階的に、資格を取得してきました。外部環境を含めた病院マネジメントをマクロ的に学ぶことが、医療経営士の大きな特徴だと考えています。

1級試験は論文記述とプレゼンテーションが主であるので、出題されそうなテーマを想定して、150本ほどの小論文を作成しました。どのテーマにおいても、一律の答えを出すことは難しく、自分の考えとその根拠を表現することはとてもよい経験となりました。

今後は、アウトプット活動、自院の医療圏のマーケティング、県内の類似病院との相談体制の醸成を2年間で、段階的に進めていければと考えています。また、病気や障害で弱っている方を元気づけられるような企画立案や社会活動への参加を行いたいです。

病院経営管理の視点から
職員のITリテラシーを高めたい

七種伸行氏
久留米大学医学部附属病院
医療情報センター
副センター長

小 児外科医として臨床中心に勤務していたなかで、縁あって2014年より大学病院の医療情報センター所属となりました。病院情報システム更新計画の責任者となったことで、病院経営管理の視点が必要と感じ、1級試験にチャレンジすることにしました。

院内外で多種多様な医療関係職種の方と話題を共有できるのが3級、経営管理の基盤となる広範な知識を求められるのが2級です。1級試験では自らの状況に対する分析と判断、すなわち正解のない問題をどんな手段と順番で主体的に解決していくかが求められます。

医療ビッグデータが目目され、病院経営自体が巨大なシステム産業となりつつあるなか、医療情報センターとしての業務は経営管理と一体不可分と考えます。病院職員のITリテラシーをいかに高めるかという課題に対して経営管理視点で発信していきます。

より実践的で高度な
課題解決スキルを習得

猪俣 亨氏
エーザイ株式会社アクセス&アウトカム本部
マーケットアクセス推進部
西日本キアアカウント推進部部長

病 院経営層との面談を重ねていくなかで、多くの経営課題を抱えていることがわかり、より実践的で高度な課題解決の提案スキルが必要だと感じていました。試験に向けた取り組みを通して、そうしたスキルを身につけることができると考え、チャレンジしました。

1級試験では、これまでに得た知識や最新の医療経営トピックスをどのように活用すればいいのか、今後、地域医療がどのような方向へ向かいどのような手立てを考える必要があるのかなど、実践的な思考を養うためのよい訓練となりました。

地域包括ケアシステムを構築していくためには、医療・介護資源の確保が必要不可欠だと考えています。医療機関で表出化する多様な経営課題に対して解決策を提案することで、医療・介護資源の持続的な確保と地域医療への貢献に資する活動を行っていきます。

職員がやりがいをもって
働ける環境づくりを目指す

上山涼子氏
医療法人水光会
伊丹天神川病院
事務長

20 19年度から事務長に就任したことで、病院経営に関するより高度な知識の習得や経験を積む必要性を感じていました。また、事務長としての自信をつけたいと思い、1級試験にチャレンジしました。

資格取得に向けて勉強していくなかで、普段の業務では得られない知識や情報等に触れることができました。病院運営は多職種の協力が必要と日々感じておりますが、今後は幅広い職種にマネジメントに必要な知識や心構えを身につけてもらうために、医療経営士の資格取得を進めていきたいと思えます。

まずは自院の経営の安定化、院内業務の最適化に取り組んでいきます。医師をはじめとするスタッフが安心して良質な医療を提供し社会貢献をすることで、やりがいをもって働くことができる環境づくりを目指します。

医療関係者との出会いが
かけがえのない財産

赤木重久氏
第一三共株式会社
研修情報部・医療連携推進グループ
エリア・マーケティング・プロモーター

人 口減少・少子高齢化による医療環境の変化は凄まじく、自身の変革とともに先を見据えて変化を創っていくのに必要な実践力・現場力を身につけるために、1級レベルの知識の習熟が必須と考え、受験を決意しました。

1級合格には、医療行政・診療報酬の動向などの知識に加え、医療経営において本当に必要なことを見極める洞察力と地域医療の課題解決に向けた構想力が求められます。医療関係者の方と直に接することで得られたこれらの学びは、かけがえのない財産です。

資格認定をいただいた令和元年12月にアフガニスタンで中村哲医師の尊い命が失われました。患者さんのことをひたすら思い、医療を支えるために変化を創り続けた中村哲医師のご遺徳を深く心に留め、自身の立場から地域医療に貢献できることを実践していきたいと考えています。

日本の医療を守るために
政策提言できる人材へ

稲邊富實代氏
医療法人沖繩徳洲会
棟原総合病院
副院長 健診センター長

超 高齢社会を迎え崩壊しそうな日本の医療を守る。これが私の信念であり、医療経営士としての真の使命です。医師として現場で知り得たことを政策提言できる人になりたい。1級でなければ耳を貸してもらえないのではないかと思います。受験しました。

2019年は父が危篤に陥り、1病棟40名様から2病棟80名様へ受け持ち患者数が倍増。不眠不休の過酷ななかでの受験は筆舌に尽くせぬものでしたが、それを乗り越えることで知力胆力が鍛えられ、強く大きく成長しました。軍師には不可欠な修行だったと思えます。

介護を知らずして日本を守れない。医師としての現場での経験から、そう感得しました。合格後すぐ介護福祉経営士1級を目指して勉強を始めています。医療経営士1級は難関ですが、中国古代の科挙と同じで、合格はゴールではなくスタートラインだと思って頑張ります。

成果にこだわった活動で 地域医療へ貢献する



田川大介氏
エーザイ株式会社アクセス&アウトカム本部
マーケットアクセス推進部
西日本キーアカウント推進部

1 級挑戦のきっかけは、医療現場において医療経営に対する強いニーズを感じたことです。日々変化する環境のなか、病院経営層は多くの経営課題を抱えており、パートナーとして意見交換ができる知識、より実践的な提案能力を身につけたいと考え受験しました。

医療・介護政策の最新トピックスを整理することで、今後の方向性や医療機関があるべき姿をイメージし情報提供の重要性を感じました。医療経営士としてのスキルアップには知識習得も必要ですが、病院経営層との情報交換が重要なファクターだと思います。

より多くの病院経営層・医療スタッフに対して、多種多様な経営課題の解決につながる提案や現場活動のサポートを行い、地域医療へ貢献したいと考えています。2020年は自身の活動がどのようにお役に立てたのかを検証し、成果にこだわり活動していきます。

「人材」と「情報」という切り口から 医療機関の経営課題を解決する



田中宏典氏
株式会社エムステージマネジメント
ソリューションズ
代表取締役

医 療経営を実践的かつ体系的に学び、今後の日本の医療に対して少しでも貢献できる人材になりたいと強く思い、1級にチャレンジしました。

第一次試験の短文・論文記述、第二次試験の口頭試問を突破するためには、インプットした知識をより深掘りして、活用できるナレッジへと飛躍させる必要があります。「実践ではどうすべきか？」など、現場の具体的な状況をふまえた想定をする癖がつかえました。

当社は、優秀な医療経営層（事務職）を紹介する事業と医療経営課題を解決するためのメディアを展開しています。医療経営に対して「人材」と「情報」という切り口で、解決・アプローチするべく、これまでの受験を通して得てきた知識を日々アップデートしながら活用していきます。

医療経営の深い学びが 行動変容につながった



須藤夏樹氏
旭化成ファーマ株式会社
医薬営業本部
営業推進マネージャー

医 療経営を学ぶにつれて、「えっ！そうだったの？」が増えていきました。そのことが自分の行動変容につながりました。地元での認知症見守りネットワークの立ち上げやボランティア活動など、参加セミナーの幅も増えました。1級試験はその一環としてのチャレンジです。

資格取得に取り組むにあたって、本当にいろんな方との出会いがありました。共に学習する仲間、医療経営の先生、NPO法人の理事長さん、在宅診療所の事務長さんなど。これらの方々とのつながりは自分の財産だと思っています。まだまだ医療は夢だらけだなあと実感できたことが一番の収穫です。

お世話になった方や地域へのかかわりに医療経営士の視点を持って行動することで、何か恩返しをしたいと考えています。

モチベーション維持には 高い目標設定が大切



添田雄也氏
第一三共株式会社
医薬営業本部東京支店
エリア統括第一部城東第一営業所主任

あ る病院長を訪問した際、病院経営の話題となりましたが、話の内容は半分も理解できず期待を裏切ることになりました。その日から少しでも役に立ちたいという思いで、病院経営の知識を習得するため、1級を目指すことにしました。

自身が最も変わったと感じるのは、医療費が膨らむなかで、持続的な社会保障の在り方について真剣に考えるようになったことです。1級を目指す方は、資格取得を通してどのような自分になりたいのか、目標設定しておくモチベーションが保てると思います。

2020年は学んだことをアウトプットする年にしたいと考えており、積極的に学会やセミナーに参加し、多職種の方々との交流を深めていきます。今後は、全国の地域医療をどのように発展させられるか、国内外の先進的な事例を学び、発信していきたいと思っています。

経営層を唸らせる 斬新な提案をしていきたい



進藤正人氏
エーザイ株式会社
アクセス&アウトカム本部
ディレクター

医 療機関の経営層と面談させていただくことになってから8年が経過しました。薬剤の話題では短時間しか持たず、診療報酬等の話題を提供したところ長時間にわたって情報交換することができました。これを契機に厚生行政に関する勉強に取り組み、1級にチャレンジすることにしました。

テキストの重要項目を50字から80字程度にまとめる勉強はポイント整理に役立ちました。第二次試験では今後の病院経営戦略について自らの考えを述べる絶好の機会となり自信がつかえました。

激変する医療環境のなか、医療機関の経営層から「面白いじゃないか！」と言ってもらえる提案をしていきたい。そして、医療機関を通じて患者様貢献・地域医療貢献・社会貢献を果していきたいと考えています。

製薬企業の立場から 次世代の地域医療に貢献



菅原克彦氏
エーザイ株式会社
アクセス&アウトカム本部推進部
ディレクター

日 常業務で医療機関経営者や管理者の方々とも面談する機会が多いこともあり、1級で求められる到達レベルに私自身が達しているのかを確認するため、1級試験にチャレンジしました。

試験では単なる「知識や記憶力」ではなく、実際の現場で求められる「知恵や思考力」が問われます。1級合格を目指す方はご自身の業務を通じていかに医療経営にかかわるかといった視点で、準備を進められるとよいかなと思います。

私は製薬会社で勤務していますが、1級合格者として医療機関経営者や管理者の皆様とともに、地域包括ケアシステムにおける製薬企業の役割や貢献できる新たなビジネスモデルの構築に向け、次世代のあるべき姿を模索していきたいと考えています。

医療経営白書2019年度版

『医療経営白書』最新版、好評発売中！

働き方改革がもたらす新時代の病医院経営

人口減少、少子高齢社会を支える経営基盤の再構築

- 第1部 総力特集 働き方改革がもたらす新時代の病医院経営**
- 第1章 座談会 働き方改革実現に向けた病医院経営のパラダイムシフト
 - 第2章 提言 働き方改革を成功させるための要点
 - 第3章 事例研究 働き方改革実現に向けた病医院経営の挑戦
- 第2部 医療界最新経営動向—2019年度トピックス**
- 第3部 病院経営関連データ集** 1.都道府県別医療資源情報2019年度版 2.注目病院グループ事業・財務データ(2017年度)

すべての病医院が実践すべき
経営的ミッション
「働き方改革」成功のための
戦略と戦術！



■編集委員代表：日本医療経営実践協会代表理事 吉原 健二 ■定価：本体5,720円(税込)⇒**会員価格：4,576円(税込)**
■企画・制作：ヘルスケア総合政策研究所 ■体裁：B5判、並製、400ページ

【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画 ☎03-3256-7495 <http://www.jmp.co.jp>

**経営課題の解決に向け
組織内外の人材育成に注力**



藤田 哲朗氏
医療法人社団藤聖会
富山西総合病院
事務長

事 務長として病院全体を統括する立場になり、改めて医療経営のあり方の全体像をインプットし直し、病院の経営を預かる「番頭」として気持ちを新たに業務に向き合うきっかけにしたいと思い、1級の受験を決意しました。

2級・3級は知識の量を図る試験でしたが、1級は医療機関がどうあるべきかを考える試験です。知識をインプットするだけでなく、自分の勤務先や取引先の現状・問題点・課題を多面的に捉え、論理的に評価するトレーニングが必要だと思います。

地域医療構想や働き方改革等の社会情勢の変化もあり、医療機関の経営は、診療報酬制度、地域連携や人事制度など、問題点が広範囲にわたり、一人では課題解決できなくなっています。組織内外の人材育成に積極的に取り組んでいきたいと思っています。

**副院長拝命を機に1級挑戦を決意
自身の活動の大きな糧となった**



中嶋 敏宏氏
地方独立行政法人
市立大津市民病院
副院長

も ともと病院勤務医で小児科診療を30年間続けていましたが、2年前より医療全般の知識を深めるために3級、2級を取得しました。その後、2019年6月より副院長を拝命し経営にかかわることになり、実践力を身につけるために1級にチャレンジしました。

1級合格には過去の知識の上にある現在、そして将来の医療について深く勉強する必要があります。それは病院経営に参画することになった私にとって、とても有意義で実践的な勉強でした。合否はともかく、そのときの勉強は今後の私の活動にとって大きな糧になったと思います。

今後、病院は地域医療構想のなかで連携・統合に向けて動き出します。そうした状況下において現場の医師のマインドと医療経営士の知識を駆使して病院を存続させ、職員の雇用を守り、同時に地域医療に貢献していくことが私の使命と考えています。

**持てる知識をステップアップ
現場で活かせる戦略・戦術へ**



同前 浩文氏
エーザイ株式会社
アクセス&アウトカム本部
北日本キーアカウント推進部部长

私 は製薬会社に勤務していますが、医療機関の経営者の方々とのお話で経営視点の重要性を強く認識するようになりました。医療経営士2級に合格し、より包括的な視点を持つべきと考え、1級試験にチャレンジしようと考えました。

1級試験は2級取得の過程で得られた知識を具体的に、どのように実践に活かすかを考えるよいきっかけになりました。持てる知識を戦略・戦術へステップアップさせたいとお考えの方に、ぜひ受験をおすすめします。

今後は製薬会社としての医薬品の情報提供に経営視点を加えた活動を通して、医療機関の経営層の方々に信頼される存在になりたいと思っています。

**積極的な情報発信を通して
医療現場の力になりたい**



前田 雄太郎氏
アポプラスステーション株式会社
能力開発部
チーム長

今 後、大きな変化が予想される医療業界において、製薬メーカーのMRが医療業界全体をとらえ、医療機関・医療従事者に接する必要性を感じ、その教育に携わりたいと思い、1級にチャレンジしました。

医療経営や医療制度について体系的に学ぶことができ、医療ニュースをキャッチするアンテナが大きく広がったと感じています。仕事をしながら勉強時間を確保するのは非常に大変だと思いますが、1級を目指す方は心を鬼にして、頑張ってください！

現在、CSO企業の研修部に所属しているため、現場のMRさんに接する機会が多くあります。医療経営や医療制度に関する講義やディスカッションを通し、医療現場の力になれるよう積極的に情報発信をしていきたいと考えています。

**高度な実践力が求められる
チャレンジしがいのある試験**



中西 豊氏
武田薬品工業株式会社
医療政策・アクセス統括部

3 級と2級がマークシート方式であるのに対し、1級は筆記と面接による試験のため、現場でのより実践的な能力を問われると考えました。私自身のさらなる研鑽とこれまでの実践経験を測ることを目的に1級試験にチャレンジしました。

試験では、これまでに得た医療経営の知識をベースに、具体的な経営課題の解決策を提案する能力が求められると実感しました。とても実践的な内容であり、チャレンジする価値の高い試験だと思います。

日本における保健医療制度や地域医療、地域包括ケアシステムなどの維持進展に対して少しでも貢献できるような活動に取り組んでいきたいと考えています。また、その活動において医療経営士の資格取得で得られた知見を役立てていきたいと思っています。

**教養を深めることが合格への近道
地域の課題を皆で考える環境をつくる**



中島 正博氏
株式会社山陰合同銀行
地域振興部
事業支援グループ

社 会課題の解決には、より効率的(生産的)な医療・介護体制の構築が必要と感じ、行政等へ働きかけを行っていますが、非常に高い壁があります。この壁を乗り越える1つのツールとして本資格が活用できるのではないかと思います。受験しました。

試験突破には業界や社会、人間が発達してきた背景を俯瞰し、その“根っこ”は何か探求しながら、自分の考えをしっかりと持つことが重要です。教材と並行して関連書籍等も読み、教養を深めることが合格への近道です。

昨今、病院再編問題が話題になりました。地域住民からは不安の声があがる一方で、地方行政の対応は芳しいものではありません。これは医療経営が複雑でわかりにくく、情報の非対称性が大きいことに起因しています。情報の非対称性を小さくし、地域みんなと一緒に考えていく環境を整えたいと思っています。

第29回「医療経営士3級」資格認定試験

**協会推薦
受講者
募集中!**

直前ポイント整理講座

★1日集中で重要ポイントを整理し、合格を目指す!

★予想問題を解きながら、効率的に知識の定着を図る!

★受講者限定『特別予想問題』(50問)プレゼント!

開催会場と日程	会場	開催日	場所
2月 1日	札幌会場		日本医療企画北海道支社セミナールーム
	岡山会場		生活協同組合おかやまコープ4F会議室「マウント」
2月 2日	東京会場		TKPガーデンシティ渋谷ホールA
	福岡会場		第三博多倍成ビル4階大会議室
2月 8日	仙台会場		仙都会館会議室5F-B
2月 9日	大阪会場		新大阪丸ビル別館
2月15日	名古屋会場		日本医療企画中部支社セミナールーム

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

■主催
株式会社日本医療企画
■受講料(税込)
14,000円または15,000円

※受講料は会場により異なります
※『医療経営士初級テキストシリーズ』全8巻を使用します

役職就任をきっかけに 資格取得にチャレンジ



安田 宏氏
医療法人札幌麻生脳神経外科病院
診療統括部長

病 院内での役職就任にあたり、病院経営や医療マネジメントに関して体系だった学習機会を調べているうちに、医療経営士の資格を知りました。医療経営に関するセミナーや経営大学院のコースなどもあるようですが、時間のやりくりや費用面での制約がある方がほとんどだと思います。医療経営士は3級から順に受験することで必要な知識を習得できる大変有用な資格だと感じました。

1級試験は確かに難関ですが、過去の問題とテキストを地道に学習し、社会・医療情勢のトピックをフォローしながら、自分なりの考えを持つことで対応可能と思いました。

病院内外での経営に資するプロジェクトの推進をイントラプレナーと称するならば、その活動を病院の外へ広げていくことは、経営学で言うところのアントレプレナー精神の実践と言えます。病院内外での活動を両輪に据えていきたいと思っています。

目的は1級合格ではなく 病院経営のプロになること



森 徹氏
医療法人専心会
西条市立周桑病院
事務部長

20 16年4月に転職し、銀行員時代の経験だけで病院経営に携わることは困難と考え、体系的に医療経営の知識・能力を高めることを目的として、同年6月に3級を受験。やるからには、最上位の資格取得を目指したいと考え、1級にチャレンジしました。

40歳を超えて、勉強する意欲を持てたことが何よりの成果です。論文、プレゼン等、難しい課題に取り組むことを「やりがい」と感じることができれば、1級合格に近づくと感じます。

合格することは目標でしたが、私の目的は、病院経営のプロフェッショナルになることです。そのために必要な知識、実践力は今後も高め続ける必要があると考えています。自院内はもちろん、他の医療機関や行政、金融機関、他業界等、多くの関係者と協働で仕事をしたいと思っています。

努力は必ず報われる あきらめない姿勢が大切



三好一伸氏
ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
エチコン事業部ストラテジックマーケティング
ヘルスエコノミクス マネージャー

医 療機関の経営層の方々には私たちの製品やサービスを提案する際、お客様を理解し経営に関して同じベクトルを共有することが大切だと感じていました。そのためには最上級の知識が必要だと思い、1級受験を決心しました。

「1級試験に出題されるかも」と意識しながら医療政策の動きや医療機関の課題を見ていくことで、時世に対するアンテナが敏感になってきました。そこで得られた知見は試験だけでなく日々の仕事にも役立っています。1級を目指す方はあきらめずに頑張ってください。努力は必ず報われます。

医療政策の動向などを俯瞰的に把握することに苦勞している社内外の方々には、医療経営士としての知識や経験を提供し、医療の質向上に役立てたいです。個別の医療機関だけでなく、関連施設や住民の方を含めた地域に対する貢献も意識していきたいと思っています。

第7回1級試験DATA

第1～7回試験までの累計合格者数は88人(男性79人、女性9人)。第7回と過去試験の受験者数、合格者数、合格率、合格者の年齢別構成および勤務先別構成は表のとおりである。

●受験者数・合格者数・合格率

第7回	受験者数	合格者数	合格率
第一次試験	74人	29人	39.2%
第二次試験	29人	23人	79.3%

第1～7回	受験者数	合格者数	合格率
第一次試験	259人	105人	40.5%
第二次試験	105人	88人	83.8%

●合格者の年齢別構成

年齢	第7回	第1～7回
30代	9人	36人
40代	4人	27人
50代	10人	23人
60代以上	0人	2人

●合格者の勤務先別構成

勤務先	第7回	第1～7回
病医院	8人	41人
医療関連企業	5人	16人
医薬品製造販売・卸売	9人	13人
金融機関	1人	8人
その他(士業等)	0人	10人

※年齢・勤務先は受験時のものです

地域医療に貢献できる 新時代のMRを目指す



山見大史氏
株式会社大塚製薬工場
営業 大宮支店
係長

医 療情勢が劇的に変化していくなかで、医薬品の情報提供のみならず、病院経営や地域医療に関する課題解決の提案ができるMRが求められていると感じています。患者様・医療従事者様の真のベストパートナーになりたいと思い、チャレンジしました。

医療業界の動向を把握し、いち早く変化に対応できるように、セミナーや講演会へ積極的に参加することで、メーカーと医療機関の両側面から物事を考えられるようになりました。今後の医療業界を支えていくために皆様と共に頑張っていきたいと思っています。

医療従事者様のニーズを踏まえ、地域医療に貢献できるような講演会などを企画し、地域包括ケアシステム推進の一助になるべく活動して参ります。そのような活動を通して、多職種の方々より強い関係が構築できればと考えておりますので、よろしくお願ひ致します。

働き方改革の実現に向けて より一層、学びを深める



毛利 大氏
エムスリーキャリア株式会社
医師キャリア事業部

医 師の人材紹介サービスを提供するうえで医療機関の視点、特に経営的視点を持つことは不可欠と考えています。そのマイルストーンおよび動機づけの1つとして医療経営士の資格取得にチャレンジし、2級合格の流れからそのまま1級に挑戦しました。

1級受験へ向けてセミナーに参加したのですが、そこでさまざまな医療関係者の方々と交流を持つことができ、知見を広められたことがとても有意義でした。医療政策の理解や医療業界のニュース、トピックスに敏感であることが重要だと感じました。

今年は、2024年から始まる「医師の働き方改革」の議論が一層加速し、医療機関ではその対応が迫られると考えています。人材の採用・定着に関してさらに学びを深めながら、情報の発信・交換をしていきたいと思っています。

医療経営士の参加も大歓迎！ 協力団体セミナーのご案内

第5回「全国栄養経営士のつどい」名古屋大会

栄養経営士が切り拓く食と栄養の明日

職場やお知り合いの
管理栄養士にご紹介ください!!

栄養分野の大変革期に
示すべき指針を探る

2020年3月7日出

- ▶ 日 時: 2020年3月7日 10:00～16:40(懇親会17:00～18:50)
- ▶ 会 場: imy会議室 8F大会議室 [名古屋市東区葵3-7-14]
- ▶ 参加料: 栄養経営士・医療経営士・介護福祉経営士…5,000円
定期購読者・基礎講習修了者…6,000円 一般…7,000円
※税込、事前登録の場合、参加料の区分は下記ホームページ参照
※懇親会別途5,000円

主なプログラム ※敬称略、プログラムは変更になる場合がございます

- 基調講演 **臨床栄養管理部門を支える給食部門のマネジメント(仮)**
西岡心大(長崎リハビリテーション病院栄養管理室)
- 特別講演 **噛む力、飲み込む力を鍛える食事——口の機能を向上させるカムカム弁当のすすめ(仮)**
松尾浩一郎(藤田医科大学医学部歯科・口腔外科学講座主任教授)
- 栄養経営士による実践報告・ディスカッション ※栄養経営士6人が登壇予定
- パネルディスカッション「2020年度診療報酬改定で栄養部門はどう変わるか(仮)」
[座長]宮澤 靖(一般社団法人日本栄養経営実践協会代表理事)
[パネリスト]笠舞和宏(大阪明徳病院臨床栄養科) / 島田晶子(名古屋ハートセンター栄養科) ほか

事務局 掲示板

「医療経営士実践研究講座」が今年もスタート！
専門性と実践力を身につけよう

当協会公認の「医療経営士実践研究講座」（主催：日本ヘルスケア経営学院）が2020年もスタートしました。医療経営士の専門性や実践力を高める講座として、大変ご好評をいただいております。奮ってご参加ください。

また、講座の講師を務めていただける医療経営士の方を募集中です。詳しくは日本ヘルスケア経営学院事務局までお問い合わせください。

2月開催の講座一覧

開催日	講座タイトル
19日(水)	実践研究！「診療所グループの経営戦略/経営改善」 実践研究！「知っておきたいこれからの医療税務～2020年の税制改正からその先の展望まで～」
21日(金)	研究！「医療法務の基礎知識と法的リスクへの対応」
26日(水)	研究！「健診センター 中堅塾基礎編～経営層が求める「ナレッジ」「スキル」「マインド」～」
28日(金)	実践研究！「DPCデータ活用での係数の維持・向上」
29日(土)	実践研究！「看護職員の確保と定着」

●お問い合わせ先

日本ヘルスケア経営学院事務局

【TEL】03-3258-2798

【専用サイト】<http://www.hcml-s.net/>

PICK UP 研究会

2/8 東海支部

第10回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知
病院データの有効的な二次利用のポイント

医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知では、病院データの二次利用をテーマとする研究会を開催する。

第1部はメディカル・データ・ビジョン株式会社シニア・プロフェッショナルの加藤彰裕氏による講演、第2部は参加者を交えたディスカッションを行う。病院内のさまざまなデータをどのように経営に活かすのか。実践的な手法やポイントを学ぶ。

- 日時
2月8日(土)14:00～16:00
- 会場
株式会社日本医療企画中部支社セミナールーム
(愛知県名古屋市)
- 参加費(税込)
会員2,000円/非会員3,000円
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会東海支部
TEL:052-209-5451 (担当:吉野)

2/29、3/28 関西支部

医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会
石井ゼミ「2020年度診療報酬改定後の医療経営を考える」

関西支部では、2020年度診療報酬改定をテーマとする研究会を全2回で開催する。「病院から在宅へ」の流れが加速するなか、地域医療構想や働き方改革への対応など、医療経営はさまざまな課題に直面している。医療機関の経営企画室において豊富な実績を持つ石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)を講師に迎え、改定の要点を整理し、具体的な対応策を考察する。

- 日時
2月29日(土)、3月28日(土)各回14:00～17:00
- 会場
上田公認会計士事務所セミナールーム
(大阪府大阪市)
- 参加費(税込)
会員5,000円(全2回)、3,000円(各回)/
非会員7,000円(全2回)、4,000円(各回)
※終了後、懇親会予定(自由参加、会費4,000円[各回])
- お問い合わせ先
日本医療経営実践協会関西支部
TEL:06-7660-1761 (担当:喜津木)

日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
2月8日(土)	東海	第10回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知 病院データの有効的な二次利用のポイント	加藤彰裕氏(メディカル・データ・ビジョン株式会社 シニア・プロフェッショナル)
2月15日(土)	関西	第22回関西医療経営勉強会 RPA(Robotic Process Automation) を用いた医療現場の業務改善について	—
2月20日(木)	関東	中村塾×長ゼミ 2020年度診療報酬改定と病院の経営改善事例 第3回(全3回)	中村彰吾氏(公益社団法人医療・病院管理研究協会理事)/ 長英一郎氏(東日本税理士法人代表社員、所長)
		石井先生と語ろう♪ 診療報酬改定カフェ 第3回(全4回) ※3月19日(木)に第4回を開催	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士[MBA])
2月21日(金)	北海道	社会保障ゼミ 第3回(全3回)	神内秀之介氏(N&B care and welfare management代表、 介護福祉経営士1級)
2月29日(土)	関西	医療経営士・介護福祉経営士・栄養経営士 関西支部合同研究会 石井ゼミ「2020年度診療報酬改定後の医療経営を考える」第1回(全2回) ※3月28日(土)に第2回を開催	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長、 経営情報学修士[MBA])
3月15日(日)	東北	東北支部スペシャル研究会 新たな「企画」「提案」「実践」が医療を変える!	松本裕樹氏(日本赤十字社石巻赤十字病院 総合患者支援センター係長)/ 葛西直哉氏(青森保健生活協同組合法人本部総務部・ 施設設備課課長) ほか
3月28日(土)	中国	ヘルパーの調理で「栄養管理」を実践 —調理を「身体介護」で算定し、126%増収を実現した事例—	河野幸子氏(社会福祉法人楽友会訪問介護事業所川内の里 サービス提供責任者)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページでご確認ください。

一般社団法人日本医療経営実践協会公認

新講座、続々開講! 専用サイトで受講者募集中

医療経営士 実践研究講座

実践力が身につく3つのポイント

- ★医療経営の現場を熟知した医療経営士から学べる!
- ★短期間で実務能力を高めるカリキュラム!
- ★双方向型の効果的な授業スタイル!

- 主催・運営
日本ヘルスケア経営学院
- 会場
ニッテン神田ビル3Fセミナールーム
(東京都千代田区神田東松下町17)
- 定員
各講座35名

■受講料(税込) ※割引制度有

「一日 特訓講座」
(5～8時間程度、昼食付)

医療経営士:4万円/一般:5万円
※一般のみ入学金1万円。受講者には履修後、
修了証または受講証明書を発行

「短時間 集中講座」
(2～4時間程度)

医療経営士:1万5,000円/一般:2万円

【お問い合わせ先】株式会社日本医療企画 日本ヘルスケア経営学院事務局 ☎03-3258-2798 【専用サイト】<http://www.hcml-s.net/>